

編集後記

本号の巻頭言は京都大学の渡邊教授にお願い致しました。

これからのインフラ整備において大切なことは、広範な科学技術に立脚したハードウェア、ソフトウェアの開発だけでなく、さらに一歩進んだそれらのハイブリッド連携であることが述べられています。先生には御多忙のところ玉稿をお寄せいただき、誠にありがとうございました。誌面を借りまして厚く御礼申し上げます。

本号では編集委員会に異動があり、成宮専務から高橋執行役員へと委員長の交代がありました。後任の副委員長には、新たに能登常任参与にご就任いただきましたことを報告いたします。

また平成15年9月29日、株式会社宮地鐵工所と宮地建設工業株式会社は経営統合を行い、共同持株会社「宮地エンジニアリンググループ株式会社」を設立しました。この宮地技報が今後も宮地グループの技術の集大成として、さらに創造的で高度な内容となることを編集委員一同希望しています。

内容の一層の拡充を図るために時間が掛かりましたが、執筆者をはじめ多くの方々のご協力により、無事発刊することができましたことを心より感謝致します。

宮地技報編集委員会

委員長	高橋 亘
副委員長	能登 宥 愿 太田 武 美
委員	岩下 宏* 佐藤 浩 明 田中 伸 尚
	永見 研 二 中村 佐 吉 西垣 登
	牧野 克 彦* 松本 泰 成 宮崎 好 永
	宮沢 智 明 百瀬 敏 彦 矢ヶ部 彰
	矢崎 満 山下 久 生* 吉川 薫

*印 事務局兼務

宮地技報 第19号

発行日 平成16年3月15日

発行所 株式会社宮地鐵工所

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町7番5号
(豊和大伝馬町ビル) TEL 03(3639)2111(代)

印刷所 望月印刷株式会社